

北広島町内での新型コロナウイルス感染症の患者の発生について(7例目)

4月4日(日)、広島県から本町で7例目となる新型コロナウイルス感染症の患者が確認されたとの発表がありました。

現在、広島県が積極的疫学調査を行っており、現時点で把握している情報は次のとおりです。

【患者概要】

- ①年代:50歳代
- ②居住地:北広島町
- ③症状経過:4月2日(発症日) 微熱、息苦しさ、肺炎像あり
- ④結果判明:4月3日
- ⑤入院等の状況:感染症指定医療機関等に入院中
- ⑥他事例との関係:調査中
- ⑦県外往来:県外往来あり(中国・九州地方等)

○「3つの密」の回避やマスクの着用、こまめな手洗い、咳エチケットを徹底するとともに、発熱、咳等の症状が出た場合には外出を控え、かかりつけ医か「積極ガードダイヤル」(☎082-513-2567)にすぐに相談してください。

○季節の行事等における注意点や家庭内での感染防止実践例について、日常生活の中で、意識して行動して下さい。

○「まん延防止等重点措置」適用地域への移動は最大限自粛していただくとともに住民に不要不急の外出自粛を呼び掛けている都道府県への移動は慎重な判断をお願いします。

○事実と異なる情報の拡散や感染者やそのご家族等を誹謗・中傷・差別することは決して行わないでください。